（様式２）

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報（事後公表）

|  |  |
| --- | --- |
| 議題 | 大阪にふさわしい大都市制度のあり方について副首都・大阪の確立、発展に向けた取組みについて |
| 日時 | 平成29年８月１０日(木)　１０時５０分　～　１１時５０分 |
| 場所 | 東京大学　本郷キャンパス |
| 出席者 | (特別顧問・特別参与)：金井特別顧問(職員等)：副首都推進局制度企画担当課長、制度企画担当課長代理 |
| 論点 | ○大阪市における総合区の制度設計の考え方について○特別区制度の検討の進め方等について○副首都ビジョンについて |
| 主な意見 | ○前回と異なり現状維持が選択肢としてないということならば、制度を変える目的・手段について、より丁寧な議論が必要。○例えば、副首都とは何か、東京一極集中の是正と制度がどのような関係なのか、住民に身近とはどういうことか、総合区で住民に身近な行政が実現するのか、などについて丁寧な議論が必要。○具体的な制度の中身の議論の前に、現状分析・課題把握を行った上で、当該課題解決に向けては制度を変える必要があること、制度を変えたら当該課題が解消されるのかを、行政や大都市制度（特別区設置）協議会において、きちんとした議論を行う必要。 |
| 結論 | 特別顧問のご意見を踏まえ、引き続き検討を進める。・各資料のデータは、当概要データと同様にホームページへ掲載してください。 |
| 説明等資料 | 総合区素案７月１４日区長会議資料（<http://www.city.osaka.lg.jp/templates/chonaikaigi2/shimin/0000406227.html>）区割り変更案[パンフレット「副首都ビジョン」](http://www.pref.osaka.lg.jp/attach/27077/00259534/pamphlet.pdf) |
| 備考 |  |
| 関係部局（室課） |  |